



世界へのプレゼントになろう

2015-2016
Vol. **8**



Be a gift to the world

Governor's Monthly Letter

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

国際ロータリー第2550地区

ガバナー月信

2月号 February



節分の饅阿寺

contents

ロータリーレート/1\$=120円

- ガバナーメッセージ 1
- コーディネーターニュース 2 月号 2
- ガバナー公式訪問だより 3
- ロータリー財団および米山記念奨学会功労者 4
- 新入会員 5
- 第2550地区12月会員増強・出席報告 5
- インフォメーション



ロータリーの目的

The Object of Rotary

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある

- 第 1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第 2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第 3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第 4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

THE 4-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

- 1. 真実かどうか？
 - 2. みんなに公平か？
 - 3. 好意と友情を深めるか？
 - 4. みんなのためになるかどうか？
-



ガバナーメッセージ



『平和と紛争予防／紛争解決』月間

2015－16 年度

国際ロータリー第 2550 地区ガバナー

なか や けん いち
中 谷 研 一 【足利 東】

Kenichi Nakaya

2014 年 10 月、RI 理事会は、重点項目である「平和と紛争予防／紛争解決」を 2 月特別月間と定めました。My Rotary によれば、この重点項目の目的と目標として次の 3 項目をあげています。

1. 紛争予防と仲裁に関する、リーダー（リーダーとして囑望される若者を含む）の研修。
2. 紛争地域における平和構築の支援。
3. 平和と紛争予防／紛争解決に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

また、ロータリー財団は 8 項目からなる活動を、重点分野「平和と紛争予防／紛争解決」の範囲内にある活動とみなす、としています。一度 My Rotary で確認をして下さい。

さて、皆さんは現在世界中でどれだけの紛争がありそして、どれだけ多くの人が紛争地域で戦禍に巻き込まれているか、その現状をご存じでしょうか。「みんなで考えよう - 世界を見る目が変わる 50 の事実: ジェシカ・ウィリアムズ著」によれば、2005 年のデータによると、27 か国 32 の武力紛争がおこっています。その紛争地域に住む人の合計は、23 億 3000 万人。じつに、世界人口の 3 人に 1 人は戦禍に巻き込まれている計算になります。また、世界中の紛争地帯で戦う子供兵は 30 万人、世界にはいまも 2700 万人の奴隷が存在し、毎年西欧向けに人身売買される女性が 12 万人もいる現実をどの様に考えるべきでしょうか。歴史的に見ても、紛争がなぜ繰り返されてきたのでしょうか。まず、紛争が起こる要因について考えてみましょう。紛争はその内容や対立点から大まかに分類すると、①独立紛争：独立や分離の紛争、②民族紛争：民族間での紛争、③国際紛争：国家や国境での紛争等の 3 項目に分類されている様です。次に、紛争の原因を考えてみると、「国の富や資源が貧しければ貧しいほど、それを手に入れるための競争は激しくなり、多くの民衆のニーズに応える国家の能力は弱まる。それは野心的なリーダーにとって、またとない場となり、自分に追従するものと共感できるかに関わりなく、不平不満を組織化し、不正義に対する不満を声高に語るのである。」とされていることから、その主たる原因は、①貧困、②人権、③政治体制、④民族問題等と考えられています。ではロータリアンである私たちは、どの様な形でこの問題をとらえ、どの様な活動を行えば良いのでしょうか？歴史から過去の紛争を振り返ってみても、どの様な紛争であろうと、紛争により一番の

被害を受けてきたのは、弱者である地域住民、特に女性と子供たちではないでしょうか。先にも述べましたが、ウガンダにおいては今なお大規模な誘拐により男子は少年兵として、女生徒は性的虐待の対象として悲惨な生活を強いられている状況が続いています。皆さんは、2012 年パキスタンで起こった事件を覚えていらっしゃるでしょうか。パキスタン国内で発生した事件は衝撃をもって世界中で放送されました。パキスタン・タリバン運動は、非常に偏狭なイスラム主義を掲げる組織であり、2012 年 10 月 9 日女子教育を訴えていた当時 15 歳のマララ・ユスフザイさんを銃撃し世界中の批判を浴びました。マララさんは頭部と頸部に 2 発の銃弾を受け意識不明の重症を負いパキスタンの病院で救命しましたが、高度医療を受けるため英国に渡り、クイーンエリザベス病院で治療の結果奇跡の復活を果たしました。その後回復を果たしたマララさんは、次の様な言葉で私たちに感動を与えました。下記に、言語と対比して訳語を併記します。

One child, one teacher, one pen and one book can change the world. Education is the only solution. Education First.

1 人の子ども、1 人の教師、1 冊の本、そして 1 本のペン、それで世界を変えられます。教育こそがただ一つの解決策です。エデュケーション・ファースト（教育を第一に）。

そして、その後 2014 年 10 月ノーベル平和賞を受賞したマララさんは、国連で次の様に感動的なスピーチを行いました。

So let us wage a global struggle against illiteracy, poverty and terrorism and let us pick up our books and pens. They are our most powerful weapons.

無学、貧困、そしてテロリズムと闘いましょう。本を手に取り、ペンを握りましょう。それが私たちにとってもっとも強力な武器なのです

マララさんの感動的なスピーチから私たちは何を考え何をなすべきでしょうか。

ロータリー財団のグローバル補助金を使った「平和と紛争予防／紛争解決」を目的として実施された活動の中で、最も印象に残っている活動は、第 2 ゾーン第 2760 地区によるパレスチナ・ガザ地区における活動が挙げられます。この活動は、教育、健康維持等にフォーカスをあてた活動で、重点 6 分野が制定された比較的早期からこのプロジェクトはスタートしまし

ガバナーメッセージ



た。イスラエルとガザ地区のハマスの武装衝突。この極めて危険な状況の中で、プロジェクトは進められました。時に、ガザ地区に入らず、ガザ地区外の近隣のホテルで旧交を温め、繰り返し協議を行いながら活動を進めなければならず、大変ご苦労されたと聞いています。

現在まで、当地区におけるグローバル補助金を利用した活動は数件しかありません。今年度下半期には、地区国際奉仕委員会より海外における新たな活動計画や活動参加のお誘い等がなされると思います。ロータリー活動の主体は、各クラブであり、ロータリアンの皆さんお一人お一人です。是非、クラブ・フォーラムやクラブ協議会等を開催され、新たなプロジェクトの計画、そして活動の積極的な参加をお願いします。

最後に、国境なき医師団（MSF）が1999年にノーベル平和賞を受賞した際の記念スピーチの一節を紹介し稿を閉じます。「紛争や戦争が国家の問題だとしても、人道的な法を侵すこと、戦争のもたらす罪、人間性に

背いた行為は、この社会に生きる私たちすべてを苦しめるものなのです。」

*今回の月信を作成するにあたり、下記の書籍を参考にしました。

「世界最新紛争地図」宝島社（2015年6月13日）

「最新世界情勢地図」

ディスカバー▶トウエンティワン

（2011年4月16日）

「みんなで考えよう 世界を見る目が変わる50の事実」

ジェシカ・ウィリアムズ 酒井泰介訳

草思社（2007年4月21日）

「世界から貧しさをなくす30の方法」

田中優、樫田秀樹、マエキア・ミヤコ著

合同出版（2006年12月）

「クライシス・キャラバンー

紛争地における人道援助の真実」

リンダ・ポルマン、大平剛訳

東洋経済新報社（2011年12月）

コーディネーターニュース2月号 Coordinator News



Rotary



日本ロータリー 100周年に向けて

第2ゾーンロータリーコーディネーター 金 杉 誠

日本のロータリーは1920年10月、東京ロータリークラブが誕生したことに端を発します。初代会長は米山梅吉氏、幹事は福島喜三次氏が選ばれましたことは、皆様良くご承知のことと思われます。従いまして東京オリンピックの年2020年に、私たち日本のロータリーは100周年を迎えることになります。もう既にロータリーの友では、「100周年記念誌編纂委員会」が神崎正陳委員長の下立ち上がっておりますし、「日本のロータリー100周年委員会」も北清治準備委員長（直前RI理事）の下、東京ロータリークラブとの打ち合わせ等の活動を開始しております。

勿論100周年に向けて日本のロータリー活動を一段と活性化することが、私たちロータリアン一人一人に課せられた最大の課題であることは言うまでもありません。そのような趣旨で、昨年12月に杉谷RI理事が召集され、ラビンドランRI会長はじめとして世界と日本のシニアリーダーが集まって、東京で開催されました、ロータリー研究会に於きましても、第1セッションで「日本のロータリー 100周年に向けて」と言うパネルディスカッションが開かれました。このセッションでは北直前理事がモデレーターを務められ、共に3年目のコーディネーターであります、第1ゾーン岩淵RRFC、第3ゾーン岩永RPICそして私がパネリストを務め、それぞれのコーディネーターから見た現状の課題と提言を、90分間に亘ってお話をさせて頂く機会を頂戴しました。

冒頭、北モデレーターから「2010年以来RI理事会は、ロータリーの戦略計画を掲げております。ロータリーがこれからもダイナミックな組織でありつづけ、世界中の地域社会に貢献していくための将来への指針となるのがロータリーの戦略計画です。ロータリー躍進の担い手となるのはクラブであります。クラブや地区の活性化の手法として示されたものです。」との戦略計画の明快なご説明がございました。それを受けまして私たちが現状についての課題について発言したのち、北モデレーターが2020年までの5年間で、日本のロータリー活性化のためにどう使うかの重要性や、あくまで主役であるロータリークラブが活性化する為に、コーディネーターや地区からの支援、RIのリソースやツールの活用などによって、クラブが未来への計画を立て、新しい手法を取り入れ、活発な奉仕活動を実践することの重要性について触れられました。

発表が終わったのち、ラビンドランRI会長に呼び止められ、会長の部屋で杉谷理事や近隣諸国の理事も入れて、1時間近くに亘って意見を求められました。RI会長の日本のロータリーに対する関心の深さを改めて思い知らされた次第です。私たち日本のロータリアンが、今後どのように戦略計画を実行していくかについては、世界中のロータリアンが注目しているわけですので、しっかりと結果を出していかなければとつくづく思いました。皆様方の一段のご理解とご協力をお願いいたします。ご興味のある方は、研究会の報告書が後日各ガバナー事務所の送られると思いますので、ご覧いただければ幸いです。

ガバナー公式訪問だより

鹿沼ロータリークラブ

● 日 時：27年8月20日(木) ● 場 所：福田屋百貨店3Fコンベンションホール

鹿沼ロータリークラブでは、ガバナー公式訪問を平成27年8月20日に中谷研一ガバナー、岸野稔ガバナー補佐、関谷地区幹事、真尾友地区代表をお迎えし開催いたしました。まず、事前会議で、鹿沼ロータリークラブ現況報告書の内容確認、活動の詳細内容の報告を行いました。中谷ガバナーより各委員会活動、My rotaryの登録や活用アドバイスを受け、現況報告書に対してのお褒めの言葉も頂きました。中谷ガバナーより頂いた言葉を2015～2016年度のスタートダッシュの推進力にすることができました。

記念撮影を行い、例会を開催いたしました。例会では中谷ガバナーに卓話を頂き、ラビンドランRI会長からのメッセージ、想いを詳細にお伝え頂きました。そして、ロータリーの本質、使命、中核的価値観を項目別に理解する事と、戦略計画、戦略計画の優先事項クラブサポートと強化、発展支援、人道プロジェクトの推進、地域別会員増強計画等を解りやすくご説明頂きました。

例会後にクラブ協議会を開催し、各委員会で本年度の活動計画を発表、中谷ガバナーに総評をいただきました。委員会事の課題やテーマ、目標をクリア、ステップアップすることにより、クラブの価値や会員のク



【会 長】
神山 勝利
【幹 事】
石原 誠巳

ブへの想いが大きくなり、世界のプレゼントになろうというテーマに対し、奉仕を通してクラブの明確な目標を全会員が再認識することができました。

中谷ガバナー、岸野稔ガバナー補佐、関谷地区幹事、真尾友地区代表、お忙しい中、有難うございました。

鹿沼東ロータリークラブ

● 日 時：27年10月21日(水) ● 場 所：鹿沼商工会議所

晩秋の候

平成27年10月21日(水)に当クラブ例会場である鹿沼商工会議所にて中谷ガバナー様、岸野ガバナー補佐様、随員(戸塚守様、小座野清博様)をお迎えし、ガバナー公式訪問を行いました。

まずは、本クラブ訪問に先立ち当クラブの故・片柳パストガバナーの墓前に供していただき御礼申し上げます。例会に先立ち行われました、会長幹事懇談会(エレクト含む)では、中谷ガバナーよりクラブ運営の在り方についてのお話をいただき、当クラブの現状、次年度50周年を迎える心構え等について活発な討論会・懇談会ができ、多くのご指導をいただきました。また、当クラブの特長として、多く展開している各種の奉仕事業について高い評価をいただき、感謝申し上げます。

18時30分からの通常例会には「中核的価値観」や「RI戦略計画」等のお話をいただき、後半のクラブ協議会では、各委員会の報告の後、ランダムにグループに分かれた「グループワーク」の形式が取られて、ロータリーが現状抱える課題等についてそれぞれのグループが違ったテーマで議論しあい、発表し、その内容についてガバナーに自らのご経験も踏まえてご評価いただきました。講義形式では得られない体験ができたとして、内容につき、好評でした。



【会 長】
大島 知
【幹 事】
亀山 弘晃

会が終わるころにはすっかり日も暮れ、お見送りの時間となり、くしくもこの日おぼろげながら見えた「オリオン座流星群」に見送られながら、皆様無事帰路につかれました。

ガバナー御一行様には、公式訪問を無事に終えることができたことに感謝するとともに、あと半年、宜しくご指導ご鞭撻の程、お願い申し上げます。

ロータリー財団および米山記念奨学会功労者



ロータリー財団および ロータリー米山記念奨学会 功労者の皆様

ご厚意に対し、深く感謝申し上げます。
(2015年10月～12月)

ボール・ハリス・フェロー

兵藤 勇	佐野
坂上 憲尚	足利わたらせ
福田 猛志	今市きぬ
大岩 悦子	鹿沼
飛田 佑子	日光
古澤 繁勝	日光
関口 英勝	佐野
柳川 三智雄	足利
篠崎 三智雄	葛生
高橋 一栄	真岡西
小関 一史	西那須野
小久保 世忠	西那須野
関山 美史子	大田原
神橋 秀夫	栃木南
埋岸 俊司	栃木南
井木 隆	宇都宮90
田口 久雄	宇都宮南
	宇都宮南
	宇都宮南

マルチプル・ボール・ハリス・フェロー

柄木 秀彦	足利わたらせ	6回
井田 逸男	黒磯	1回
荒井 博彦	黒磯	1回
福山 勝彦	黒磯	1回
平山 貞男	黒磯	1回
磯田 紀夫	黒磯	1回
大佐 久雄	黒磯	1回
瀬尾 久雄	黒磯	1回
鈴木 輝一	黒磯	1回
高木 寛智	黒磯	1回
鳥居 征志	黒磯	2回
月江 邦夫	黒磯	2回
相根 神一	佐野	3回
高根 敏治	佐野	4回
福山 敏治	佐野	4回
青寺 足利	足利わたらせ	1回
山内 晃夫	足利わたらせ	2回
志源 武夫	足利わたらせ	2回
飯島 能一郎	今市きぬ	1回
大門 順一	今市きぬ	3回
樋山 英昭	鹿沼	1回
福田 昭彦	鹿沼	1回
金子 俊弘	鹿沼	1回
倉野 井哲	鹿沼	1回
田生 功雄	鹿沼	2回
船山 常彦	日光	2回
河合 彦彦	日光	4回
井川 彦彦	佐野	1回
亀井 滋勲	佐野	1回
若井 義雄	宇都宮東	2回
永末 信明	宇都宮東	3回
浅川 俊男	宇都宮陽南	1回
大塚 幸三	宇都宮陽南	1回
小堀 矢板	矢板	6回
國井 足利	足利東	1回
中島 三守	足利東	1回
戸塚 賢一	足利東	2回
鈴木 賢一	足利東	5回
黒川 英一	鹿沼中央	1回
八木 久雄	鹿沼中央	1回
関川 健一	鹿沼中央	2回
石川 祥一郎	葛生	3回
小林 敬郎	葛生	3回
吉澤 慎太郎	葛生	6回
谷川 徹子	真岡西	1回
古羽 徹子	真岡西	2回
藤山 英孝	真岡西	3回
杉山 盛一	真岡西	3回
上野 盛一	真岡西	4回
中山 久仁	真岡西	4回
星野 仁保	西那須野	2回
大橋 誠夫	大田原	2回
磯井 孝重	大田原	3回
新金 孝重	田沼	1回
長谷川 一男	田沼	2回
福島	栃木南	1回
	栃木南	2回

佐伯 史子	宇都宮90
小野 氏家	宇都宮90
高田 宇都宮90	
卯藤 宇都宮90	
藤津 宇都宮90	
濱比 宇都宮90	
川名 宇都宮90	
大柿 宇都宮90	
安藤 宇都宮90	
保谷 宇都宮90	
粕谷 宇都宮90	
竹邊 宇都宮90	
渡邊 宇都宮90	
梅園 宇都宮90	
太城 宇都宮東	
城佐 宇都宮北	
坂井 宇都宮南	
関 宇都宮南	
高久 宇都宮南	
山本 宇都宮西	
星野 宇都宮西	
横堀 宇都宮西	
坂寄 宇都宮西	
稲木 宇都宮西	
塩濱 宇都宮西	
塩濱 宇都宮西	
松井 宇都宮西	
北村 宇都宮西	
直井 宇都宮西	
美紀男	矢板
	1回

ベネファクター

鳥居 輝一	黒磯
伊藤 彰紀	今市きぬ
高野 藤房	宇都宮東
小曾 健治	葛生
福田 保男	大田原
長谷川 田沼	
櫻井 順孝	田沼

米山功労者

宮下 浩男	宇都宮東	16回
田澤 正邦	宇都宮東	27回
金澤 晃修	宇都宮東	8回
長谷川 繁人	宇都宮陽東	1回
村上 貴成	宇都宮陽東	1回
植松 健夫	宇都宮陽東	1回
増利 康夫	宇都宮陽東	1回
佐藤 康夫	宇都宮陽東	2回
山岸 貞敏	宇都宮陽東	2回
高木 誠夫	宇都宮陽東	3回
増山 尚夫	宇都宮陽東	5回
早津 民範	宇都宮陽東	7回
東原 太三	鳥山	3回
吉澤 三智雄	葛生	11回
篠崎 実	葛生	1回
新田 次男	葛生	4回
室井 輝一	黒磯	1回
鳥居 幸雄	黒磯	3回
福田 幸希	今市きぬ	4回
倉松 弘道	今市きぬ	4回
関口 勝	佐野	5回
篠崎 博司	佐野	1回
野口 春夫	佐野	26回
亀田 靖夫	佐野	2回
塚原 進	佐野	2回
旭岡 靖人	佐野	4回
青山 敏朗	佐野	5回
磯野 敏朗	佐野	6回
西堀 和男	佐野	9回
大出 三久	小山南	1回
神山 宜久	小山南	2回
田加 智男	小山南	7回
藤柳 均功	栃木南	1回
片野 功一	栃木南	1回
福島 利男	栃木南	2回
熊倉 添	栃木南	2回
池田 安次	栃木南	3回
須田 初江	栃木南	4回
公文 敏之	しもつけ	4回
太山 浩志	宇都宮東	10回
内山 信明	宇都宮陽南	2回
浅川 昭厚	宇都宮陽南	2回
竹石 達也	宇都宮陽南	3回
細井 満夫	今市	1回
石塚 真知	今市	2回
熊谷 弘	今市	2回
池田 津行	今市	2回
阿久 理文	今市	2回
岩本 文雄	鹿沼中央	3回
石川 健一	鹿沼中央	1回
木村 泰秀	足利わたらせ	6回
柄木 秀	足利わたらせ	6回
川田	田沼	2回

岩崎 幸夫	2回
山崎 悦幸	2回
阿部 幸正	1回
福澤 光幹	2回
小井 沼三	2回
茂呂 謙三	2回
佐山 三雄	3回
川嶋 幸雄	3回
八板 誠久	4回
小堀 幸明	10回
山口 矢板	11回
中島 しもつけ	7回
善林 宇都宮	2回
野田 宇都宮	1回
柴田 宇都宮	1回
岡崎 宇都宮	1回
森田 宇都宮	2回
森 宇都宮西	15回
坂 宇都宮西	15回
保川 宇都宮西	17回
岡川 宇都宮西	17回
渡邊 宇都宮西	1回
鈴木 隆一	2回
星野 裕一	2回
木内 裕一	4回
須賀 裕一	4回
矢吹 清一	5回
坂寄 修	5回
末永 義雄	1回
羽田 悦孝	1回
石口 久雄	6回
小林 裕之	1回
中野 智之	2回
藤井 康夫	2回
田中 正夫	4回
喜澤 敏男	5回
野村 信男	6回
谷田 吉幸	1回
田部 峻	2回
岩原 臣男	7回
加藤 緑平	7回
加藤 緑夫	1回
仲田 真介	1回
奥山 國敏	1回
片柳 敏治	11回
小管 健治	1回
坪内 馨	2回
早山 喜章	9回
奈良 幸子	1回
日向 史忠	1回
市田 信一	1回
篠崎 一男	2回
秋山 康雄	2回
中川 宏行	8回
大瀧 和弘	1回
岡本 貞一郎	1回
鈴木 善明	6回
森 明裕	1回
原 英夫	1回
池嶋 宋哲	2回
水見 英哲	3回
関谷 直人	6回
中谷 研一	8回
板橋 敏雄	10回
小塚 俊介	183回
小座 清博	1回
荻野 光一	2回
黒田 正和	3回
青木 公平	4回
大竹 義夫	5回
新里 元二	7回
関谷 和夫	7回
狐塚 育男	8回
落合 雅雄	6回
	18回

米山功労クラブ

宇都宮陽東	16回
葛生	26回
今市きぬ	17回
佐野	35回
小山南	15回
鹿沼中央	13回
足利わたらせ	13回
栃木	31回
宇都宮	40回
宇都宮西	41回
宇都宮南	31回
宇都宮陽北	12回
鹿沼	38回
真岡	39回
西那須野	38回
足利東	49回
足利東	50回



新入会員



ます だ かず ひろ
増田 和浩
宇都宮RC
栃木信用金庫宇都宮営業部
執行役員宇都宮営業部長
平成27年12月7日入会

よろしくお願いいたします。



ふ せ と も こ
布施 智子
宇都宮陽東RC
株式会社KDcom
専務取締役
平成27年12月16日入会

奉仕の理念を学ばせて頂き、奉仕を実践することに勤めます。



しの はら まな み
篠原 眞美
壬生RC
有限会社 日本料理 篠
役員
平成28年1月4日入会

ロータリーの理念に沿って進んで行ければと思っています。



いし かわ しん じ
石川 真二
足利東RC
水戸証券株式会社
足利支店 支店長
平成28年1月5日入会

伝統ある足利東ロータリークラブに入会させていただきありがとうございます。



いし づか よし ひろ
石塚 祥泰
宇都宮陽北RC
有限会社 金徳興産
専務取締役
平成28年1月12日入会

よろしくお願いいたします。

第2550地区 12月会員増強・出席報告

分 区	クラブ名	例 回数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	4	81.00	76.79	33	34	0	0	1	0	1	1
	黒 磯	3	92.40	94.77	41	41	0	0	0	0	0	2
	西那須野	4	83.60	88.90	39	38	0	2	2	3	-1	0
	黒 羽	4	94.65	95.56	14	14	0	0	0	0	0	0
	那 須	3	73.91	76.30	9	8	0	1	0	1	-1	2
	塩 原	4	60.00	74.75	9	9	0	0	0	0	0	3
	大田原中央	4	68.38	65.20	23	23	0	0	1	1	0	1
第2グループ	烏 山	3	92.80	89.40	13	14	0	0	1	0	1	1
	氏 家	3	75.36	77.27	22	24	0	0	2	0	2	0
	矢 板	4	65.00	71.22	13	15	0	0	2	0	2	2
	馬頭小川	3	95.00	93.07	18	18	0	0	0	0	0	0
第3グループA	高 根 沢	4	89.50	90.12	15	14	0	1	2	3	-1	0
	宇 都 宮	4	59.30	65.17	100	108	1	0	10	2	8	0
	宇都宮西	4	81.70	83.58	73	74	1	0	2	1	1	0
	宇都宮北	4	84.77	83.37	48	49	0	0	1	0	1	0
第3グループB	宇都宮90	3	92.80	91.81	44	45	0	0	1	0	1	3
	宇都宮陽北	4	79.29	79.80	33	36	0	0	3	0	3	3
	宇都宮東	3	93.95	93.86	108	110	0	0	3	1	2	0
	宇都宮南	4	85.85	84.01	46	48	0	0	2	0	2	1
第4グループ	宇都宮陽東	3	80.00	77.22	45	47	0	0	2	0	2	2
	宇都宮陽南	4	83.70	77.78	19	19	0	0	2	2	0	4
	宇都宮さつき	3	82.05	86.50	25	26	0	0	1	0	1	2
	真 岡	3	91.99	94.32	50	51	0	1	4	3	1	0
第5グループ	益 子	4	89.30	90.53	26	29	0	0	3	0	3	2
	真 岡 西	4	90.48	89.83	39	40	1	0	1	0	1	4
	しもつけ	2	92.80	93.84	34	34	0	0	0	0	0	8

分 区	クラブ名	例 回数	出席率		会 員 数							
			今月	平均	7月 1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性 会 員
第5グループ	小 山	4	93.10	94.55	33	33	0	0	1	1	0	0
	小 山 南	4	96.40	95.83	23	19	0	3	0	4	-4	4
	小 山 東	4	83.90	87.55	28	28	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	3	84.10	82.21	19	21	0	0	2	0	2	0
	小山中央	3	78.89	74.07	30	30	0	0	0	0	0	2
第6グループ	栃 木	3	76.15	76.70	41	43	0	0	2	0	2	1
	栃 木 西	4	79.80	85.05	27	26	0	0	0	1	-1	0
	壬 生	4	84.95	88.26	19	19	0	0	0	0	0	1
第7グループ	栃 木 南	3	91.30	88.97	35	35	0	0	0	0	0	7
	日 光	4	77.42	78.08	22	22	0	0	0	0	0	5
	鹿 沼	4	80.08	75.22	62	64	0	1	3	1	2	1
	今 市	3	87.30	84.54	43	42	0	0	1	2	-1	0
	鹿 沼 東	4	85.55	88.39	40	40	0	0	0	0	0	4
第8グループ	栗野西方	3	95.23	91.56	8	7	0	0	0	1	-1	1
	鹿沼中央	4	90.00	85.92	21	20	0	0	0	1	-1	1
	今市きぬ	4	93.51	94.48	28	27	0	0	0	1	-1	1
	足 利	3	62.58	67.32	31	34	0	2	5	2	3	0
第9グループ	足 利 東	4	82.88	83.77	51	49	0	3	2	4	-2	5
	足 利 西	4	91.07	87.50	14	13	0	1	0	1	-1	0
	足利わたらせ	3	96.66	89.32	31	31	0	0	0	0	0	0
	佐 野	3	92.13	89.61	68	68	0	1	1	1	0	0
第10グループ	葛 生	4	89.60	89.20	35	36	0	0	2	1	1	0
	田 沼	4	91.20	91.58	40	39	0	1	0	1	-1	0
	佐 野 東	3	75.36	81.02	20	21	0	0	1	0	1	0
	岩 舟	4	91.90	88.68	7	6	0	1	2	3	-1	0
51RC			84.52	84.79	1715	1741	3	18	68	42	26	74



文庫通信

340号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

- ロータリー精神・Fire-Side Meeting で学ぶ 塚原房樹 D.2510 月信 2015 1P
- ついにやって来た職業奉仕の終焉 塚原房樹 D.2510 月信 2015 3P
- 倫理運動としてのロータリー 三木明 D.2680 月信 2015 1P
- 心を育て、人を育てるロータリー 三木明 D.2680 月信 2015 1P
- 国際ロータリーが期待するロータリークラブ像 松宮剛 D.2670 地区大会記録 2015 14P
- 中華民国扶輪米山會報告 林維宏 第四回台日国際扶輪親善會日台ロータリー親善會議〔2014〕 1P
- 人間の『いのち』を考える～生命倫理学、人類遺伝学、遺伝臨床の立場から 千代豪昭 D.2670・2680RYLA セミナー報告書 2015 20P
- いのち～つながりの中で存在する“いのち” 山口徹 D.2670・2680RYLA セミナー報告書 2015 20P
- リーダーの心 深川純一 D.2670・2680RYLA セミナー報告書 2015 14P ※

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F

TEL03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日

地区内主要行事

2016年	2月 6日 (土)	佐野日本大学高等学校 IAC認証状伝達式	佐野日本大学高等学校
	2月 7日 (日)	第3回諮問委員会	宇都宮グランドホテル
	2月 7日 (日)	第2回地区運営委員会	宇都宮グランドホテル
	2月11日 (木)	第1グループIM	ニュー勝田屋
	2月13日 (土)	第8グループIM	ニューミヤコホテル
	2月14日 (日)	米山修了生終了式・歓送会	ホテルニューイタヤ
	2月14日 (日)	第2グループIM	風月カントリークラブ
	2月20日 (土)	2016-17 地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル
	2月21日 (日)	第4グループIM	アブローズ益子
	2月21日 (日)	第5グループIM	小山グランドホテル
	2月21日 (日)	第7グループIM	日光金谷ホテル
	2月25日 (木)	第3ABグループIM	東武ホテルグランデ
	2月27日 (土)	第9グループIM	ホテルサンルート佐野
	2月28日 (日)	2016-17 ロータリー財団補助金管理セミナー並びに研究会	宇都宮グランドホテル
	3月 6日 (日)	第6グループIM	サンプラザ
	3月13日 (日)	2016-17 会長エレクト研修セミナー(PETS)	蓮岱館
	3月13日 (日)	小山北RC創立30周年記念式典	小山グランドホテル
3月27日～	30日(日)～(木)	インターアクト海外研修	台湾(台北～台南)
4月 3日 (日)		2016-17地区研修・協議会	足利市民プラザ



国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所

〒320-0826 宇都宮市西原町142

宇都宮グランドホテル内

TEL. 028-651-2550 FAX. 028-651-2551

E-mail m2550@agate.plala.or.jp URL <http://www.rid2550.com/>